

# 環境活動レポート



(休耕田に栽培した菜の花畑から吉備国際大学を望む)

## 吉備国際大学

2010年5月  
(2009年4月～2010年3月)



吉備国際大学  
KIBI International University

## 【目次】

1. 吉備国際大学の概要	1
1-1. 建学の理念	1
1-2. 沿革	1
1-3. 組織	2
1-4. 事業の概要	3
2. 環境方針	4
3. 吉備国際大学環境マネジメントシステム	5
3-1. 吉備国際大学EA21取り組み対象範囲	5
3-2. EA21取り組み組織	5
3-2. EA21取り組み組織の役割	6
4. 環境目標と実績	7
4-1. 平成21年度環境目標と上半期目標達成状況	7
4-2. 環境負荷の経年変化	7
5. 環境活動計画と取組結果の評価	8
6. 環境関連教育の実施	9
7. 環境関連法規への違反, 訴訟等の有無	9
8. 環境配慮活動の取組状況	9
8-1. EA21取り組み開始記念講演会	9
8-2. KIUIエコ宣言カードの作成と配布	9
8-3. 教職員に対するエコチェックの実施	10
8-4. EA21活動啓蒙ポスター	10
8-5. ごみ箱の整理と分別ごみ箱の設置	10
8-6. 学生の取り組み	11
8-7. 環境パネルの展示	11
8-8. その他の活動	11

# 1. 吉備国際大学の概要

## 1-1. 建学の理念

学校法人 高梁学園

建学の理念

学生一人ひとりのもつ能力を最大限に  
引き出し引き伸ばし、社会に有為な  
人材を養成する。

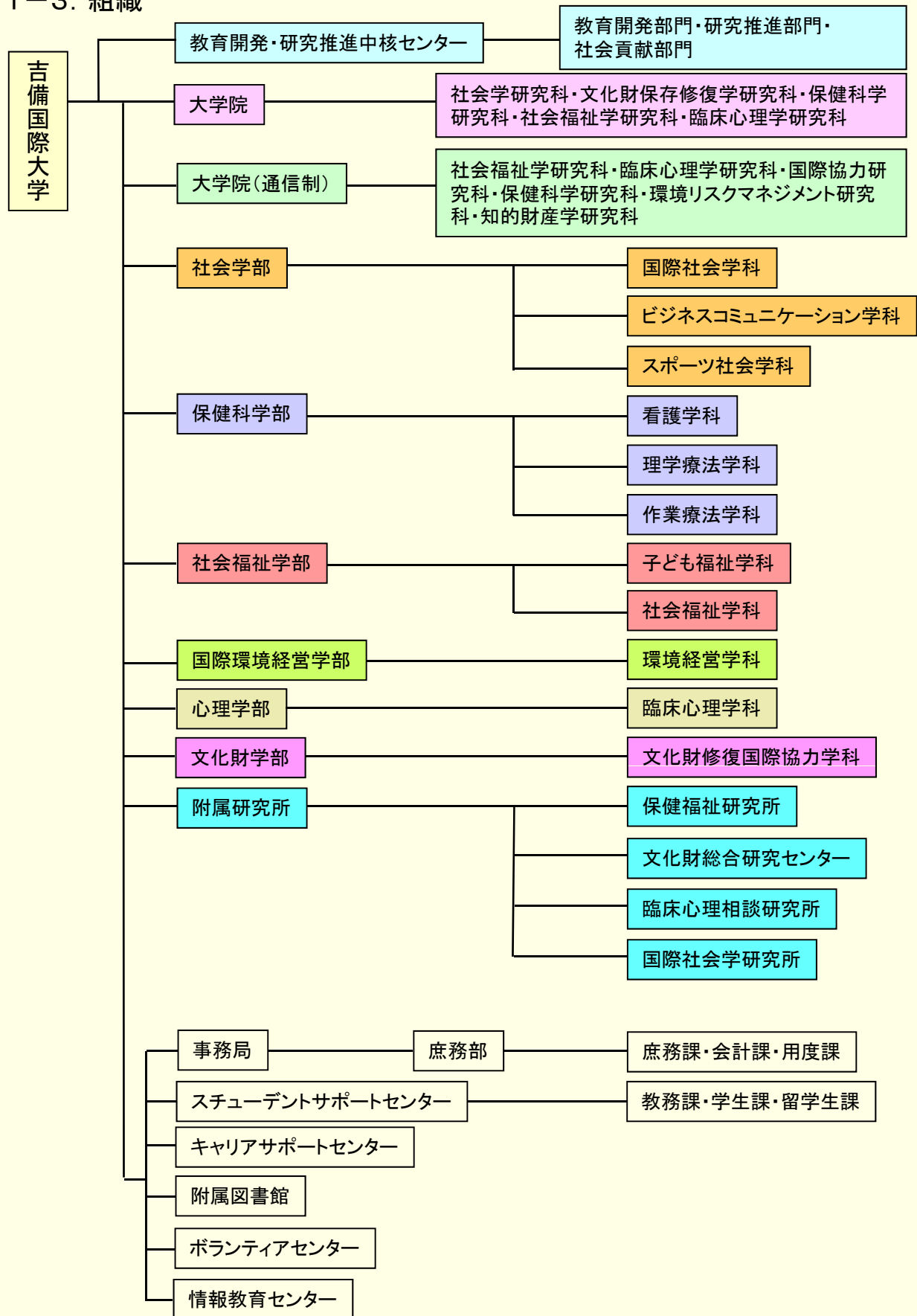
### Mission Statement

Our aim is to maximize students' individual potential  
and develop good citizens in both local and  
international communities.

## 1-2. 沿革

- 昭和42年(1967) 文部大臣より学校法人高梁学園の設置を認可される
- 平成元年(1989) 文部大臣より吉備国際大学の設置を認可される
- 平成2年(1990) 吉備国際大学社会学部を開設
- 平成7年(1995) 保健科学部、社会福祉学部を増設
- 平成7年(1995) 大学院 社会学研究科 社会学専攻 修士課程を開設
- 平成9年(1997) 大学院 社会学研究科 社会学専攻 博士(後期)課程を開設
- 平成11年(1999) 大学院 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 修士課程を開設
- 平成12年(2000) 大学院 保健科学研究科 保健科学専攻 修士課程を開設
- 平成13年(2001) 大学院 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 博士(後期)課程を開設
- 平成14年(2002) 大学院(通信制)社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 修士課程を開設
- 平成16年(2004) 大学院 臨床心理学研究科 臨床心理学専攻 修士課程を開設  
政策マネジメント学部を増設
- 平成17年(2005) 大学院 文化財保存修復学研究科 文化財保存修復学専攻 修士課程を開設  
大学院 保健科学研究科 保健科学専攻 博士(後期)課程を開設
- 平成18年(2006) 大学院 臨床心理学研究科 臨床心理学専攻 博士(後期)課程を開設  
大学院(通信制)臨床心理学研究科 臨床心理学専攻 博士(後期)課程を開設  
大学院(通信制)国際協力研究科 国際協力専攻 修士課程を開設
- 平成20年(2008) (通信制)保健科学研究科 理学療法学専攻 修士課程(通信制)  
環境リスクマネジメント研究科 環境リスクマネジメント専攻 修士課程・(通信制)  
知的財産学研究科 知的財産学専攻 修士課程を開設  
国際環境経営学部 環境経営学科として開設

### 1-3. 組織



## 1-4. 事業の概要

事業所名: 学校法人高梁学園 吉備国際大学

代表者: 藤田和弘

事業内容: 教育研究機関

所在地: 〒716-8508  
岡山県高梁市伊賀町8

総括環境管理責任者: エコアクション21実行委員会委員長 井勝久喜  
(国際環境経営学部 環境経営学科 教授)

TEL: 0866-22-9223

FAX: 0866-22-9223

E-mail: ikatsu@kiui.ac.jp

### 事業の規模

	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度
教員数	人	169	169	159
非常勤講師数	人	166	215	144
職員数	人	66	64	64
学部生数	人	3,062	2,769	2,233
大学院生数	人	97	107	107
総人数	人	3,560	3,324	2,707
敷地面積	m <sup>2</sup>	97,988	97,988	97,988
延べ床面積	m <sup>2</sup>	33,857	33,857	33,857

### キャンパスマップ



- ①大学1号館    ②大学2号館
- ③大学3号館    ④大学4号館
- ⑤大学5号館    ⑥大学6号館
- ⑦大学7号館    ⑧大学8号館
- ⑨大学9号館    ⑩大学10号館
- ⑪大学11号館   ⑫大学12号館
- ⑬大学13号館   ⑭大学14号館
- ⑮高梁学園第2体育館
- ⑯屋外エスカレータ
- ⑰クラブハウス
- ⑱国際交流会館

青色番号が大学施設  
緑色番号は順正短期大学  
橙色番号は順正高等看護専門学校

## 2. 環境方針

### 吉備国際大学環境方針

#### 基本理念

吉備国際大学は、「日本人としてのメンタリティと国際人としてのセンスを兼ね備え、豊かな人間性と専門性を有する、社会に有為な個性ある人材を養成する」ことを教育目標として掲げています。この教育理念を踏まえ、教育・研究、地域貢献、国際交流などの活動において、環境との調和と共生を図るとともに、地球環境に配慮して行動することができる人材の育成を通して、持続可能な社会の構築に貢献します。

#### 基本方針

1. 教育・研究活動及びそれに付随する活動において、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、リサイクルの推進に努めます。
2. 環境マネジメントシステムを確立し、教職員及び学生の環境意識を啓発するとともに、環境マネジメントシステムを定期的に見直し、その継続的な改善を図ります。
3. 学内の教育・研究活動においては、環境関連の法令、条例及び協定を遵守します。
4. この環境方針を達成するため、目標を設定し、学内の教職員、学生及び常駐する委託会社の職員が一致協力してその達成を図ります。
5. この環境方針は、学内の教職員、学生及び常駐する委託会社の職員に周知するとともに、広く一般にも公開します。

2008年12月10日  
吉備国際大学学長 藤田和弘

### 3. 吉備国際大学環境マネジメントシステム

#### 3-1. 吉備国際大学EA21取り組み対象範囲

1)所在地

〒716-8508

岡山県高梁市伊賀町8

2)対象サイト

吉備国際大学(吉備国際大学1号館～15号館, 吉備国際大学附属施設)

3)活動と対象者

(1)活動

①教育 ②研究 ③オフィス活動 ④学生の活動

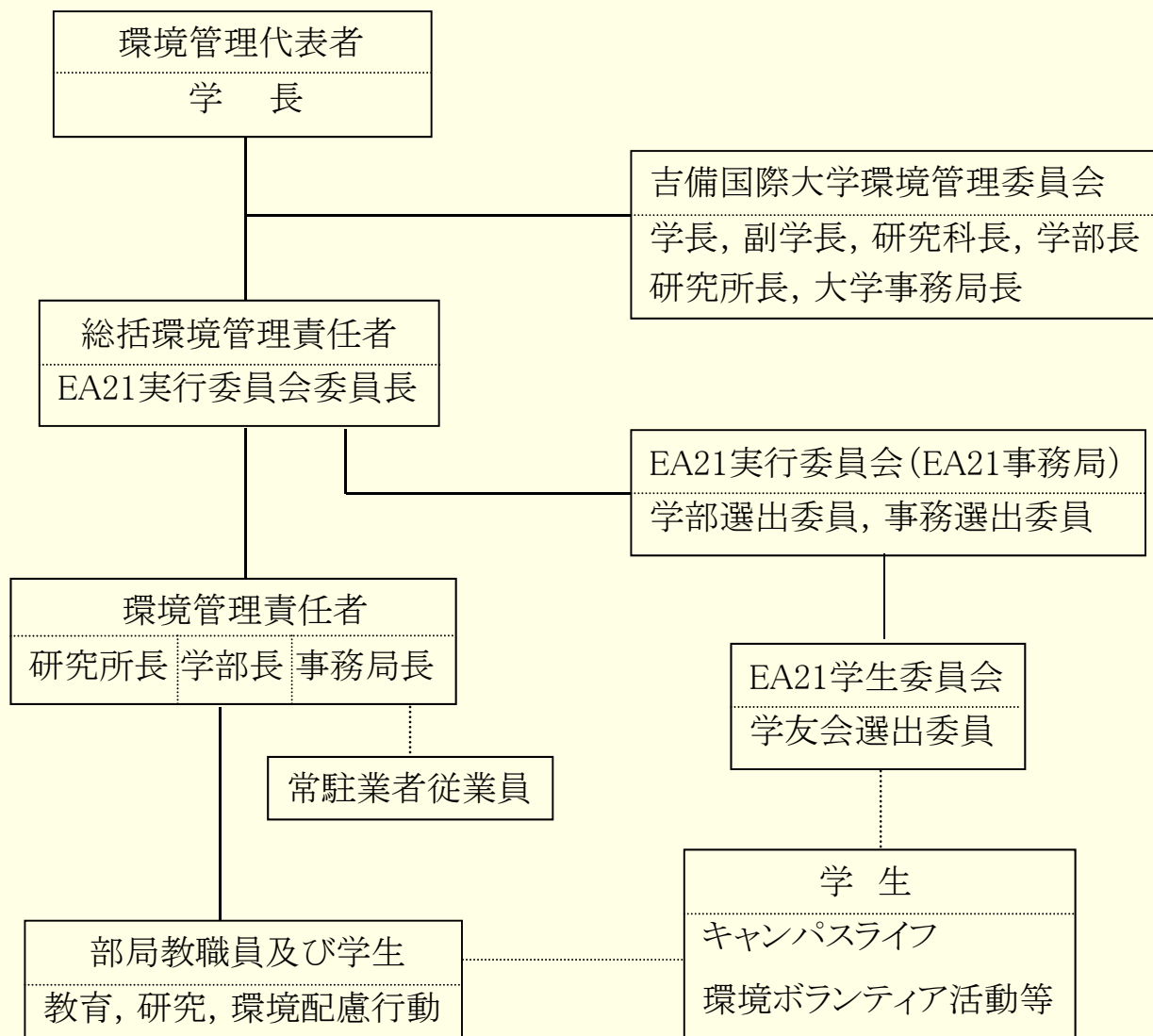
(2)対象者

①教員 ②事務職員

(3)準構成員

①学生 ②常駐業者従業員

#### 3-2. EA21取り組み組織



### 3-3. EA21取り組み組織の役割

組織	役割
環境管理代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①代表者として環境経営全般に責任を持つ</li> <li>②環境方針を策定し、教職員及び学生に周知する</li> <li>③EA21全体の取り組み状況に関し、評価、見直しを実施する</li> <li>④総括環境管理責任者の委嘱</li> </ul>
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①環境管理委員会の委員長は学長を持って充てる</li> <li>②吉備国際大学の環境への取り組み全般について審議、決定</li> <li>③環境管理代表者への提言</li> <li>④環境目標、環境活動計画の承認</li> </ul>
総括環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①環境管理代表者の命を受け、吉備国際大学のEA21活動を推進する</li> <li>②EA21システムの構築、実施、管理を責任を持って遂行する</li> <li>③環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>④EA21文書類の承認</li> <li>⑤環境管理責任者のへ指導、助言</li> </ul>
EA21実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①EA21実行委員会の委員長は総括環境管理責任者を持って充てる</li> <li>②EA21システムを構築し、文書化し、実行を推進する</li> <li>③環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>④環境目標、環境活動計画書原案の作成</li> <li>⑤環境活動の実績集計</li> <li>⑥環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>⑦環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>⑧環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>⑨環境活動レポートの作成、公開</li> <li>⑩EA21システムの問題点の審議と解決策の立案</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当該部門におけるEA21環境経営システムの実施</li> <li>②当該部門における環境方針、環境目標、環境活動計画の周知</li> <li>③当該部門の教職員及び学生に対する教育訓練の実施</li> <li>④当該部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の把握と報告</li> <li>⑤当該部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>①環境方針の理解と環境への取り組みの重要性の自覚</li> <li>②環境活動計画に従った環境配慮行動の実行</li> <li>③決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>
EA21学生委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学生の視点から、吉備国際大学の環境保全活動を立案、実行</li> <li>②学生に対する指導、教育及び意識改革</li> <li>③EA21実行委員会への提言</li> </ul>



## 4. 環境目標と実績

### 4-1. 平成21年度環境目標と目標達成状況

吉備国際大学では、電力消費の削減、化石燃料消費の削減、二酸化炭素排出量の削減、廃棄物発生量の把握、水使用量の削減、印刷用紙使用量の削減、環境教育の推進、大学周辺の環境美化の推進の8項目について環境目標を定めて活動をしています。これらの目標の達成状況を下記の表の通りにまとめました。

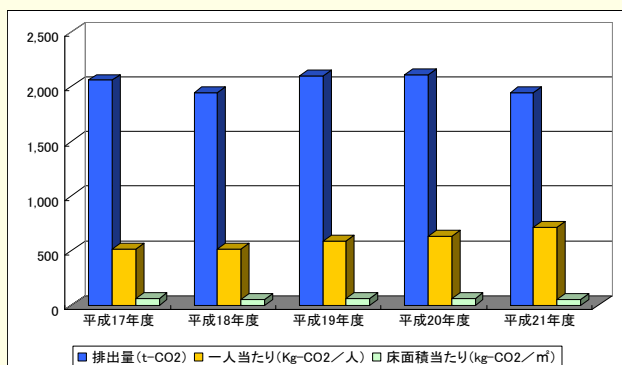
電力消費の削減については、「5. 環境活動計画と取り組み結果の評価」に示すとおり、取り組みは行いましたが目標を達成できませんでした。これは、重油の使用を取りやめ化石燃料の消費を減らしたために、電力使用量が増加したことが原因だと思われます。実際に、化石燃料消費量及び二酸化炭素排出量は削減されています。

環境目標項目	2009年度環境目標	基準年度実績	2009年度目標	2009年度実績	達成度
電力消費の削減	2007年度比 -1%	2,952,737kwh (2007年度)	2,923,210kwh	2,924,476kwh	×
化石燃料消費の削減	2007年度比 -1%	6,769,687MJ (2007年度)	6,701,990MJ	4,811,189MJ	◎
二酸化炭素排出量の削減	2007年度比 -1%	2,098,312 kg-CO2 (2007年度)	2,077,329 kg-CO2	1,949,019 kg-CO2	◎
廃棄物発生量の把握	廃棄物発生量の把握	計量せず	計量システム構築	54,879 kg	○
水使用量の削減	2007年度比 -1%	16,842 m3 (2007年度)	16,674 m3	14,926 m3	◎
印刷用紙使用量の削減	2008年度比 -1%	3,515,000 枚 (2008年度)	3,479,850 枚	3,290,000 枚	◎
環境教育の推進	年1回以上環境講演会の開催	—	年1回以上開催	開講せず	
大学周辺の環境美化	年1回以上の環境美化活動	—	年1回以上開催	毎週土曜日に学生が高梁市内のゴミ拾い活動を行った	○

### 4-2. 環境負荷の経年変化

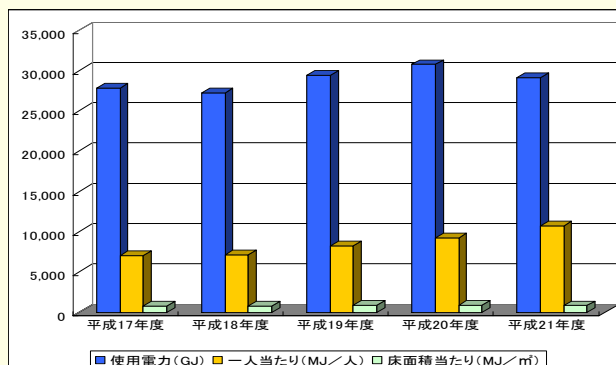
#### 1) 二酸化炭素排出量の経年変化

平成21年度の二酸化炭素排出量及び建物床面積当たり同排出量は、ともに基準年比(平成19年度比)で約7%減少し、ほぼ平成18年度の水準まで改善された。一人当たりの同排出量は、総人数の減少もあり、増加傾向にある。



#### 2) 電力使用量の経年変化

平成21年度の電力使用量及び建物床面積当たり同使用量は、ともに基準年比(平成21年度比)で1%弱減少し、改善がみられたが、一人当たり同使用量は、増加している。



## 5. 環境活動計画と取組結果の評価

吉備国際大学エコアクション21活動では、8つの環境目標のそれぞれについて、目標達成手段を決めて取り組みを行っています。さらに、それぞれの目標達成手段には、具体的活動内容を定めて活動を行っています。ここでは、平成21年4月から9月にかけて取り組んだ活動の評価結果をまとめました。

環境目標	目標達成手段	達成度
1) 電力消費の削減 2007年度比 -1%	①不在時の電気使用の防止	△
	②無駄な電気使用の防止	◎
	③省エネ機器の導入	△
	④節電の呼びかけ	△
	⑤クールビズ, ウォームビズの推進	○
2) 化石燃料消費の削減 2007年度比 -1%	①無駄な化石燃料使用の防止	◎
	②通勤, 通学時の公共交通機関の利用の促進	×
3) 二酸化炭素排出量の削減 2007年度比 -1%	①省エネルギー活動	△
4) 廃棄物管理及びごみの減量 廃棄物発生量の計測	①廃棄物管理システムの構築	◎
	②リサイクルの推進	△
	③外部からの持ち込み量削減	△
	④弁当ごみの削減	○
5) 水使用量の削減 2007年度比 -1%	①無駄な水使用の防止	○
	②節水の呼びかけ	×
6) 印刷用紙使用量の削減 2008年度比 -1%	①無駄な用紙使用の防止	△
	②伝達手段のペーパーレス化	○
7) 環境教育の推進 ・毎年1回以上の環境講演会の開催 ・毎年1回以上のEA21講習会の開催	①環境授業の開講	○
	②環境講演会の開催	×
	③EA21教育の実施	△
8) 大学周辺の環境美化 ・毎年1回以上の環境美化活動	①環境美化	△
	②吸い殻対策	×

達成度評価基準

◎:達成している項目    ○:概ね達成できた項目    △:一部達成できた項目    ×:達成できなかった項目

## 6. 環境関連教育の実施

環境方針にもあるとおり、地球環境に配慮して行動できる人材の育成を目指して、平成20年度には55科目の環境関連講義が開講されました。平成21年度からは全学共通基礎科目として、「生命と環境」及び「人と環境」が開講されており、全学的に環境理解教育が実施されています。また、図書館には2,831冊の環境関連図書が配架されています。

## 7. 環境関連法規への違反，訴訟等の有無

本学に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係機関からの指導、利害関係者からの訴訟はありませんでした。

## 8. 環境配慮活動の取組状況

### 8-1. EA21取り組み開始記念講演会

平成20年12月25日に、全国の大学で最初にEA21認証を取得された、山口県立大学の溝手朝子先生をお招きして、EA21取り組み開始記念講演会を開催しました。

開催日時:平成20年12月25日(木) 13:30～15:00

会場:高梁学園国際交流会館多目的ホール

内容

#### 1. 挨拶

吉備国際大学学長 藤田 和弘

#### 2. 吉備国際大学のエコアクション21取り組み状況

吉備国際大学エコアクション21実行委員会委員長 井勝 久喜

#### 3. エコアクション21学生委員会からの提案

吉備国際大学エコアクション21学生委員会委員長 坪内 真亮

#### 4. 特別講演

山口県立大学のエコアクション21取り組み経緯と取り組みの効果  
～進化するエコアクションへの挑戦～

山口県立大学教育研究支援部副部長

山口県立大学看護栄養学部教授 溝手 朝子先生




藤田学長によるご挨拶



会場は教職員・学生で満員でした

### 8-2. KIUIエコ宣言カードの作成と配布

学長による吉備国際大学環境方針の策定を受けて、環境方針を周知するために、KIUIエコ宣言カードを作成し、全教職員・学生に配布しました。表面には取り組みの内容が書いてあり、裏面には基本理念が書かれています。このカードは、名刺大の大きさで、常に携帯できるようになっています。



### KIUI エコ宣言カード

- ★ 室温は夏27℃、冬20℃に設定します。
- ★ 人のいない部屋の照明は、こまめに消灯します。
- ★ ごみになるものを大学に持ち込みません。
- ★ できるだけリサイクルに努めます。
- ★ 無駄な紙の使用を控えます。
- ★ 公共交通機関の利用を心がけます。

**環境はみんなの力で守るもの**

### 吉備国際大学環境方針

#### 基本理念

吉備国際大学は、「日本人としてのメンタリティと国際人としてのセンスを兼ね備え、豊かな人間性と専門性を有する、社会に有為な個性ある人材を養成する」ことを教育目標として掲げています。この教育理念を踏まえ、教育・研究、地域貢献、国際交流などの活動において、環境との調和と共生を図るとともに、地球環境に配慮して行動することができる人材の育成を通して、持続可能な社会の構築に貢献します。

吉備国際大学はエコアクション21に取り組んでいます

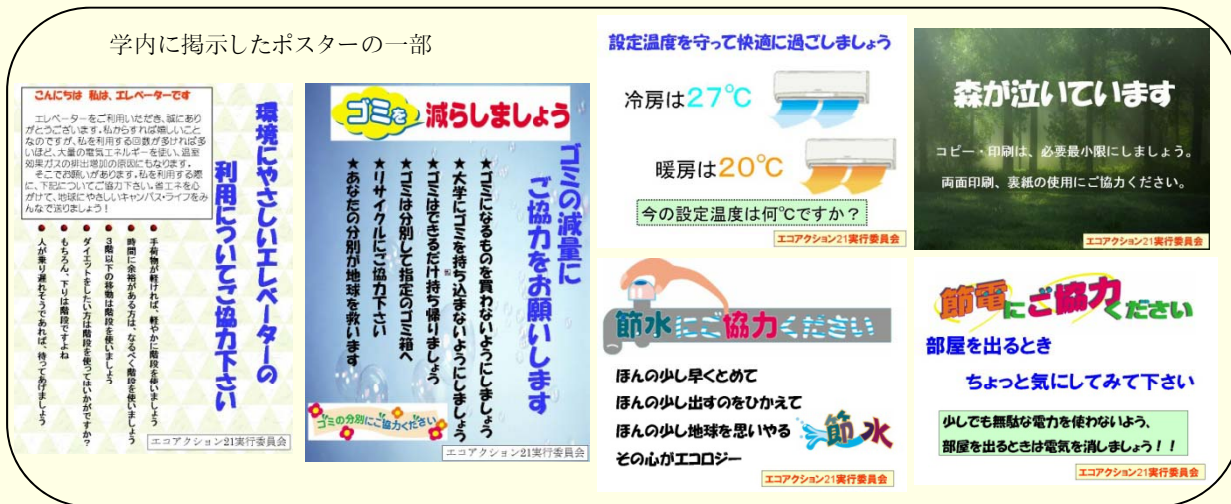
実物大のKIUIエコカード。表面と裏面

### 8-3. 教職員に対するエコチェックの実施

教職員に対する環境啓蒙活動の一環として、平成21年3月から4月にかけて、10項目の環境配慮活動に関する質問からなるエコチェックシートをメールで配信しアンケート調査を行いました。226人に配布し、56人から返事を頂きました(回収率:25%)。回答した人の内、半数以上の人がかほとんどの環境配慮活動を実行していましたが、エアコン設定温度の遵守とパソコンの主電源切断については、実行の程度が低いという結果が得られました。このアンケートの結果を踏まえて、有効なエコアクション活動推進方法を確立する予定です。

### 8-4. EA21活動啓蒙ポスター

エコアクション21活動を行うに当たり、学内各所に啓蒙ポスターを掲示しました。作成、掲示したポスターは「吉備国際大学環境方針」、「室内温度設定の遵守」、「節水」、「紙の節約」、「ゴミ減量」、「節電」、「エレベーター利用の削減」などです。



### 8-5. ごみ箱の整理と分別ごみ箱の設置

吉備国際大学では、高梁市のごみ分別に合わせて、ごみを6種類に分別しています。ただし、カン、ビン、ペットボトルは同じごみ箱に投入し、収集後に分別してリサイクルに回しています。そのほか、古新聞・古雑誌などの古紙類及び乾電池やインクカートリッジも別途収集してリサイクルしています。



吉備国際大学ごみ分別表			
分別種類	ごみの種類	注意事項	
廃棄物	<b>可燃ごみ</b>	紙くず類、食品ごみ、布類、木くず類、ビデオテープ、CD、汚れたプラスチック	★不燃ごみを投入しないこと ★きれいなプラスチックを投入しないこと
	<b>不燃ごみ</b>	金属類、割れたビン、陶磁器、ライター、刃物、汚れた缶、汚れたビン	★割れたビン、刃物等は収集時に危険がないよう袋に入れて内容物を記載すること
資源物	<b>カン・ビン</b> <b>ペットボトル</b>	アルミ缶、スチール缶、スプレー缶(必ず穴をあける)、菓子缶、缶詰缶、コーヒー缶、飲料ビン、調味料のビン、コーヒービン、ペットボトル	★カン、ビン、ペットボトルは収集後に分別します ★ペットボトルのフタはプラスチック類へ
	<b>プラスチック類</b>	きれいなプラスチック類のみ、レジ袋、ポリ袋類、菓子袋、トレイ、発泡スチロール容器、ペットボトルのフタ	★カップ麺の容器など、汚れたプラスチックは可燃ごみへ
その他	<b>古新聞・古雑誌</b> <b>段ボール</b>	古新聞、古雑誌、段ボール、その他不要な紙 ひもで十文字にしはばり、指定の集積場所へ	★できる限りシュレッダーにかけないようにしてリサイクルに回すこと
	<b>乾電池・蛍光管</b> <b>インクカートリッジ</b>	乾電池 → 事務室設置の乾電池入れへ インクカートリッジ → 事務室設置の回収ボックスへ 蛍光管 → 指定の収集場所へ	★不燃ごみに投入しないようにすること

**★ごみになるものを買わない、大学に持ち込まないを徹底しましょう。**  
**★ごみは必ず分別して、ごみ箱に投入して下さい。** エコアクション21実行委員会

## 8-6. 学生の取り組み

吉備国際大学には、エコアクション21学生実行委員会が設置されています。また、誰でも参加できる、エコアクションクラブがあり、学生がエコアクション活動に自主的に取り組んでいます。学生が行っている主な活動は、「エコアクション活動のポスター作成」、「緑のカーテン活動」、「環境ボランティア活動への参加」、「環境新聞の発行」、「ごみ分別推進活動」、「環境美化活動」、「リサイクル推進活動」、「館内放送」などです。館内放送では毎週一回、エコアクション活動についての広報や環境の話題などについて、日本語、中国語、韓国語で放送し、環境への意識を向上させるような取り組みを日々行っています。



毎週一回館内放送をしています



今年は、キュウリとアサガオで緑のカーテンをつくりました



エコアクション21学生実行委員会では、他大学の学生組織との交流も行っており、今年度は、山口県立大学を訪問し、同大学のEA21学生委員会と交流会を開催しました。大学内の学生主体の環境組織として、これまで行ってきた活動を互いに紹介し、組織運営の方法や今後の検討すべき事項などについて情報交換を行いました。また、同大学の校舎内を周り、古紙回収の方法や「緑のカーテン」の設備、分別分類表の内容や設置場所を視察し、非常に有意義な交流会となりました。今後もこのような意見・情報交換の機会を積極的に設けていく予定です。

交流会の様子（2010年2月23日 於 山口県立大学）



## 8-7. 環境パネルの展示

平成21年9月26日から10月4日まで、開空・学生控え室で「2009・晴れの国 ぼっけえ・減らせえ・CO<sub>2</sub>・コンテスト」のパネル展示を行いました。この展示は、環境省が、地域の温暖化防止対策(排出抑制対策)を推進することを目的に行っている、「一村一品・知恵の環づくり」事業の一環として、岡山県環境保全事業団が行っているものです。昨年度に引き続き、本年度も吉備国際大学を展示会場として提供し、展示をしてもらいました。

展示パネルでは、岡山県内で、地球温暖化防止に向けたCO<sub>2</sub>削減への取り組みを行っている団体で、この事業に応募した中から応募の中から1次選考を通過した11団体の取り組みが紹介されました。



展示のポスターと展示風景

## 8-8. その他の活動

吉備国際大学では、学内ウェブシステムを構築し、メールやウェブ上の掲示板を利用して情報を共有しています。これにより、用紙の使用量が削減できると共に、各種連絡がタイムリーに提供されています。エコアクション21関係では、文部科学省等外部からの環境配慮活動についての依頼を掲示板に掲載したり、省エネルギー推進の依頼、ゴミの分別や減量の依頼などもメールや掲示板を通じて行っています。

2010年5月31日作成  
学校法人高梁学園 吉備国際大学  
〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8  
代表電話:0866-22-9454

作成:エコアクション21実行委員会  
E-Mail:ea21@kiui.ac.jp  
URL:http://www.kiui.ac.jp/~ea21/